

複合型公共施設整備基本計画策定に向けた新図書館をみんなで考えるワークショップ

文化のまち京田辺 News

臨時号

「新しい図書館の使い方をイメージしてみよう」

令和7年5月18日(日)、「複合型公共施設整備基本計画策定に向けた新図書館をみんなで考えるワークショップ」を開催し、総勢23名の方にご参加いただきました。

今回は「新しい図書館をどんなふうに使いたいか」、「新しい図書館でどんなふうに過ごしたいか」という2点に着目した意見を出して、グループごとに話し合っていただきました。



各チームの発表内容（一部抜粋）

すずらんチーム



居心地

- ・本を読んだり、ご飯を食べたり、1日ゆったり滞在する
- ・親子が一緒に絵本を囲んで楽しい時間を過ごす
- ・木の香りのする癒しの空間

屋外 スペース

- ・屋外で散歩したり、森林浴ができる
- ・外でも本が読める
- ・本を複合施設内に自由に持ち出せる

立地 アクセス

- ・車いすの利用者や高齢者に配慮して駅からのアクセスをよくする
- ・駅から雨に濡れないで行けるようにする

ポピーチーム



子ども

- ・子どもとリラックスできる
- ・赤ちゃんがハイハイできる
- ・赤ちゃんに絵本の読み聞かせをする
- ・子どもの遊び場併設

居場所

- ・小中学生が待ち合わせできる
- ・小グループの活動場所
- ・気軽に仲間づくりができる
- ・安心安全

環境

- ・沢山の本のオーラを感じ、本の温泉につかっているように過ごす
- ・専門家に悩みを相談できる
- ・靴を脱いでリラックス

カーネーションチーム



施設全体

- ・課題解決のヒントとなる魅力ある展示など
- ・郷土資料がたくさん使える
- ・駐車場から遠くなく、バリアフリー
- ・長く滞在できる（軽食スペースなど）

図書館等 スペース

- ・静かに読書できるところと、子連れでしゃべっても大丈夫な場所をつくる
- ・子どもが本を手に取りやすいように書架は低く、寝ころべる場所がほしい

取り組み

- ・電子書籍が利用できる
- ・予約システムが利用できる
- ・入口にデジタルの案内掲示板がある

ばらチーム



大人の 居場所

- ・夜間でも自習室が使える
- ・図書館の本を使ったグループワークができる
- ・駅前で時間を気にせず本を返却できるシステムがほしい

文化連携

- ・地元のお茶が飲めるカフェ
- ・文化財展示施設との連携
- ・京田辺市の竹を使った竹ベンチを置く

基幹業務

- ・専任の司書さんがいて、気軽に何でも聞ける
- ・市民がやりたいと思う本のイベントをサポートしてくれる司書がいてほしい

▶▶ 裏面ではグループワークで出たご意見を紹介しています！

グループワークでのご意見まとめ

子育て世代向け	大人向け
声を出したり、動き回れる(6票) <ul style="list-style-type: none"> 子どもスペースは声を出しても動いても気兼ねなく過ごせる クッションフロアで赤ちゃんが寝そべっても大丈夫なように少し段があって妊婦さんやしんどい人が座れる 赤ちゃんがハイハイできる 静かに読書できるところと、子連れでしゃべっても大丈夫な場所をつくる 他 	居心地がよい(30票) <ul style="list-style-type: none"> 寝ころがれる 木の香りのする癒しの空間 洋式トイレ 靴を脱いでリラックスできる 大人が横になり本を読みたい 他
読み聞かせやおはなし会ができる(6票) <ul style="list-style-type: none"> 親子で参加できるイベント(絵本の読み聞かせ、人形劇など) 赤ちゃんに絵本の読み聞かせをする 他 	仕事や作業に利用できる(8票) <ul style="list-style-type: none"> 1人で静かにPCで仕事がしたい(WiFi・電源) リモートワークできる パソコンを利用して調べものをしたいので、自習室スペースを設けてほしい コワーキングスペース 他
子どもトイレや授乳室などが使える(4票) <ul style="list-style-type: none"> 子どもトイレがあり、おむつ替えができる 授乳室、おむつ替えスペースは絶対必要 他 	開館時間(6票) <ul style="list-style-type: none"> 開館時間は8:00~22:00を希望 夜でも自習室として開放してほしい 退勤後も利用できる開館時間 他
親子で一緒に過ごせる(3票) <ul style="list-style-type: none"> 親子が一緒に絵本を囲んで楽しい時間を過ごせる 子どもとリラックスできる 他 	全世代向け
相談や託児ができる(3票) <ul style="list-style-type: none"> 託児や子育て相談 他 	交流できる(24票) <ul style="list-style-type: none"> 本を読んで交流・発表・読書会・イベント グループでミーティング 他
雰囲気など(3票) <ul style="list-style-type: none"> 絵本は平置きしてほしい 他 	読書や自習ができる(20票) <ul style="list-style-type: none"> 沢山の本のオーラを感じ、本の温泉につかっているように過ごす サイレントルーム 自習できる場がある 他
安心できる(4票) <ul style="list-style-type: none"> 不登校児童の受け入れ 集団に入りにくい子が、少し安心できるような個別スペース 子どもの居場所づくり(小学生が自由につかえるスペース) 他 	展示や講演会などができる(10票) <ul style="list-style-type: none"> 魅力ある展示と課題解決のヒントとなる資料やチラシを見やすく置いてほしい 講演会との連携 他
交流できる(4票) <ul style="list-style-type: none"> 子どもが同志社大学の学生と交流できる 小中学生が待ち合わせできる 他 	ICTを活用する(8票) <ul style="list-style-type: none"> スマホやタブレットで読めるデジタル図書館 運営方法や人が替わってちゃんと使える(デジタル化、自動貸出機など) 他
自習ができる(4票) <ul style="list-style-type: none"> 中高生が集まりゆったり過ごせる自習室とセミナー室を兼ねた部屋 中高生が部活終わりに自習できる場 他 	司書が充実している(6票) <ul style="list-style-type: none"> 司書の充実(分からないことを教えてもらえるように) 専任の司書さんがいて、気軽に何でも聞ける 他
学校などとの連携できる(3票) <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館見学は続けてほしい 他 	地元のPRができる(5票) <ul style="list-style-type: none"> 地元のお茶が飲めるカフェ 京田辺市の竹を使った竹ベンチ(万博のような) 他
寝そべって読書できる(2票) <ul style="list-style-type: none"> 寝そべって読書できるスペース 子どもが本を手に取りやすく読めるように、書籍棚は低く、読むスペースも寝ころぶる場所がほしい 	飲食ができる(5票) <ul style="list-style-type: none"> 本を読んだり、ご飯を食べたり、1日ゆったり滞在したい お弁当をもってお昼時間などに飲食ができるスペース 他
障がい者・外国人など向け	相談ができる(3票) <ul style="list-style-type: none"> 悩みを相談できる 外国人も相談できる 他
使いやすい(3票) <ul style="list-style-type: none"> 車いすや人が往来しても困らない広い通路 分かりやすい案内表示(ピクトグラム、色別など) 他 	本の返却場所を増やす(2票) <ul style="list-style-type: none"> 館外の本の返却場所を増やしてほしい 他
来館しやすい(3票) <ul style="list-style-type: none"> 高齢者、赤ちゃん、障がい者でも濡れずに歩かずに図書館に行けるよう小型バンでもよいので運行してほしい 車いすの利用者や高齢者に配慮し駅からのアクセスをよくする他 	来館しやすい(4票) <ul style="list-style-type: none"> 駅から雨に濡れないようにしてほしい 楽しく散歩している間に到着するようにしてほしい 他
広報(1票) <ul style="list-style-type: none"> 「りんごの棚」の読書バリアフリーの配慮を市民に拡散していく 	その他(10票) <ul style="list-style-type: none"> 防災に配慮する(避難動線など) · 安心安全 他

なんでもアンケート(抜粋)

さまざまな方の幅広い意見や希望が聞けて楽しかった。

ワークショップに参加でき、とても勉強になりました。

貴重なご意見をありがとうございました

今回のワークショップでいただいたご意見、ご要望は、他のワークショップや図書館に関するアンケートとともに複合型公共施設内に整備予定の新図書館の施設やサービス検討の参考とさせていただきます。ご参加いただいた市民の皆様には、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

ニュースレターの内容については、京田辺市のホームページにも掲載しています。
詳しくは、右の二次元コードよりご確認ください。

お問い合わせ先:0774-64-1361 〒610-0393 京都府京田辺市田辺80 京田辺市役所 複合型公共施設建設準備室

